

2016年11月吉日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

新規水稻育苗箱処理用殺虫殺菌剤「デジタル®ミネクト®箱粒剤」 2016年12月より 販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 篠原聡明）は、2015年10月14日に農薬登録を取得した新規水稻育苗箱処理用殺虫殺菌剤「デジタル®ミネクト®箱粒剤」（農林水産省登録 第23722号）の販売を2016年12月より開始する予定です。

デジタル®ミネクト®箱粒剤は、幅広い害虫に活性を示す新規殺虫成分シアントラニリプロールと、いもち病防除に定評のあるピロキロン(コラトップ)を組み合わせ、水稻育苗箱用の殺虫殺菌剤です。

シアントラニリプロール、は幅広い殺虫スペクトラムを有するだけでなく残効性にも優れ、またシンジェンタ社の溶出制御技術により、ピロキシロンのいもち病に対する高い効果が長期間持続します。

2 成分で主要な水稻病害虫を同時防除できる本剤は、生産者の皆様のより効果効率のよい防除のお役に立てるものと考えております。

<デジタル®ミネクト®箱粒剤の特長>

- 新規殺虫成分シアントラニリプロールといもち病防除に実績のある殺菌成分ピロキロンを組み合わせました。
- 幅広い水稻の主要害虫といもち病に高い効果を示す水稻育苗箱用の殺虫殺菌剤です。
- 独自の溶出制御技術をさらに改良し、ピロキロンがいもち病から長期間防除します。

販売会社：シンジェンタ ジャパン（株）（系統）

発売開始時期：2016年12月予定

販売規格：1kg x 12袋、3kg x 6袋

シンジェンタのミネクト製品シリーズは、幅広い殺虫活性と、長期にわたる残効性が特徴です。水稻、野菜の生産者様の防除ニーズに応え、補完し合うベストな2成分を最適化。生産者様の労力や手間、時間の軽減を図り、栽培作物の収量や品質の向上により注力できるよう、サポートしてまいります。

私たちシンジェンタの革新的な技術を、生産現場の便益に繋げたい。大きな転換期にある日本の農業において、シンジェンタは、生産者様の課題解決を図る新製品の開発に、今後も注力し続けてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社

マーケティング部

堀口 雅之

TEL : 03-6221-3085

MAIL: campaign.jp@syngenta.com

添付資料 1：適用雑草の範囲および使用方法

添付資料 2：製品写真

®はシンジェンタ社の登録商標

シンジェンタについて

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに “ を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万8,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）でご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

添付資料 1：適用病害虫の範囲および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	ピロキロンを含む農薬の総使用回数
稲（箱育苗）	いもち病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ イナゴ類 イネツトムシ ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1 箱当り 50g	移植 3 日前～ 移植当日	1 回	育苗箱の上から均一に 散布する	1 回	3 回以内 (育苗箱散布は 1 回以内、 本田では 2 回以内)

※最新の適用情報、使用上の注意事項など、詳しくはウェブサイトをご確認ください。
<http://www.syngenta.co.jp/cp/items/digitalminect/apply/>

添付資料2：製品写真

